

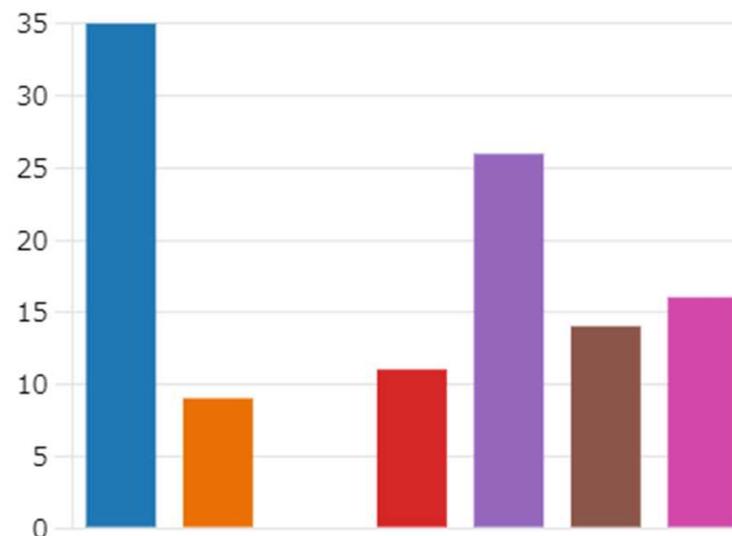
**今回参加いただいた皆さんから事前に
いただいた問題意識等**

今回参加いただいた皆さんの構成

令和6年1月24日(水)時点の事前登録者(91名)の構成

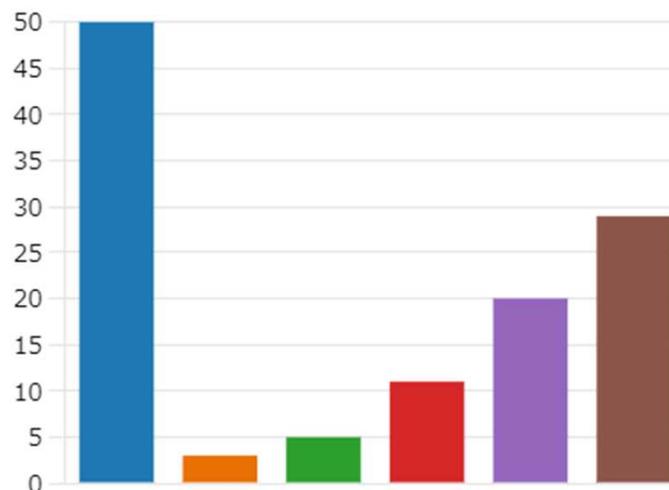
○事業者種別

●	トラック運送事業者	35
●	トラック運送事業者(元請事業者)	9
●	トラックドライバー	0
●	貨物利用運送事業者	11
●	発荷主事業者	26
●	着荷主事業者	14
●	その他	16



○これまで本説明会に参加したことがあるかどうか

●	初めて参加する	50
●	第1回目(R5/8/1)に参加したこと...	3
●	第2回目(R5/9/22)に参加したこと...	5
●	第3回目(R5/10/20)に参加したこと...	11
●	第4回目(R5/11/24)に参加したこと...	20
●	第4回目(R5/12/20)に参加したこと...	29



トラック物流の2024年問題に対する問題意識、解決に必要な対策として思われるものは。

トラック運送事業者の皆さんから

- **ドライバーの確保**
- 働き方改革も推進することも大事ですが、法規制の下。運賃改正が進まなければ、**燃料の高騰への対応、最低賃金の維持には運賃改正が優先事項**だと思います。
- 物流データのデジタルでの早期提示、物流効率化への荷主の理解、**連結トラックに対応する荷役場の整備と輸送ロット・リードタイムの見直し**（積載率向上のため）
- 荷主側への公表では無く罰則運送事業者へ燃料、高速代、標準運賃に満たない金額分を補助金
- 人材確保。長時間の待機による拘束時間超過。**SNS、IoTの活用**。
- **運賃改定荷待ち時間短縮ドライバーの所得向上**（他業態への人材流出防止）
- **積卸の効率化と、運行時間などの緩和**
- エンドユーザーへの価格転嫁

元請事業者の皆さんから

- いたる地点での効率化のための施策を全関係者で取り組むため、**荷主(特に真の荷主)の理解**が必要。
- **荷主の値上げへの理解**
- **コストアップに対応できる料金收受**。荷主（着荷主含む）の理解と協力。待ち時間削減。
- **真荷主の意識がまだまだ低く思われる**。物流元請け会社やトラック事業会社では限界がある。
- 社内での問題意識の共有と荷主の理解。
- 荷主の理解、商習慣の見直し 荷主と運送会社の協働による物流の効率化 運送会社の強い姿勢
- 輸送力の低下、利益の減少、さらなる人材不足を招く恐れがある1人あたりの労働時間を減少させる必要がある為**積込と輸送の人員を分ける等の対策が必要**

トラック物流の2024年問題に対する問題意識、解決に必要な対策として思われるものは。

荷主事業者の皆さんから

- 着荷主側の協力と理解
- 「標準的な運賃」がどれくらい浸透しているか
- 慣習的に行われている付帯作業の認識を改めること
- 社会全体の意識改革
- 発・着荷主の運送会社へのご協力が問題解決の要諦

その他の皆さんから

- 荷主の理解
- 問題解決のためには、メーカー、出荷元の協力が必要。
例) **バラ積み納品を無くしパレット納品**する

「トラックGメン」について感じる印象、期待・ご不安など。

トラック運送事業者の皆さんから

- 積極的な行動が今までの会議参加で良く分かった。継続して各荷主企業（3PL、倉庫）などにも働き掛けていただき、改善の方向に勢いをつけて欲しいです。
- **トラックGメンという言葉自体を初めて聞いたのでわからない。**
- まだまだ取り組んでいない地域ですので、わかりません。
- **世直し隊のように、日の当たらないところに光を与えてほしい。**
- 改善お願い致します。
- **荷主も人員不足で困っておられるのを見ると強く主張出来ない。**
- いいとは思いますが、**実態と実績を聞いてみたい。**

元請事業者の皆さんから

- 運送事業者に現状査察しているイメージ。**荷主を監査しているか？の印象は無い。**
- **具体的な働きかけ、勧告、要請・公表のガイドライン。**
- 活発に活動していると感じている。また、指摘に留まらず結果を出してきていると思う。
- 想像以上に積極的に活動していると感じている
- もっと現場の実態を知って欲しいので、**現場訪問の頻度を増やしてほしい。**
- 斬新な発想で期待している。
- 業務内容等分からないことがあるので今回聞いてみたい

「トラックGメン」について感じる印象、期待・ご不安など。

荷主事業者の皆さんから

- 改善されない事業所への指導
- 世の中、全員が同じ方向には進まない。行きたいと思ってもサボる。取り締まりは不可欠だと思う。
- トラックGメンの調査内容について知りたい。

その他の皆さんから

- 違反行為に対する働きかけや情報収集などを通じ、ドライバーの働く環境改善につながる活動と感じる。
- 業界が抱える問題の共有にご尽力頂きたい。

説明会で触れてほしい事項、具体的なご質問。

トラック運送事業者の皆さんから

- 現状を直視した際の**意見交換での荷主（企業）の受け止め方はどんな感じなのでしょうか**。その感じが、我々が交渉している他人事の様相なのか、気になります。
- 2024年問題の概要
- この時期であれば、**運賃について新たな情報がおおいと思うので時間を割いてほしい**。物流Gメンの仕事はいつまでされるのか？（こういったことは、日常茶飯事で、チャットの質問内にも話されている方がいたが、船会社での荷待ちは日常茶飯事の認識。それを正すのであれば、いつでも必要なのではないか？）
- 適正運賃の考え方の提示**（荷主も運送事業者も届け出運賃は形だけと思っている）他産業並みの労働条件を確保するためには、届け出運賃での支払いが必要だと思っていますが、運賃市場価格は5～7掛けと思っている。（運送事業者は受け身で、運賃原価データを提示しても適正に評価されない）
- 指導に従わない荷主のその後**

元請事業者の皆さんから

- 実際に荷主に勧告した事例が有るのか。**悪質な荷主（真の荷主以外含む）の事例**など。**ガイドラインで使用されている単語の定義**（例えば「荷待ち時間」。病院の様な受付、呼び出しシステムを導入した場合、「荷待ち」は何時からカウントされる？受付時間から？呼び出し時間から？など。）
- 働きかけ、勧告となった事例。
- 活動例や活動のスタンス**。
- 働きかけ等の実例
- 頑なな荷主の理解をどの様にすれば得られるか？** 方策は？
- 運送会社に対するポジション 荷主に対するポジション

説明会で触れてほしい事項、具体的なご質問。

荷主事業者の皆さんから

- **荷卸しをする際に待ち時間が発生します。**着時間等は全く指定していないが皆同じような時間帯に来ることが大きな要因です。上記が理由でもこちらに過労運転防止義務違反に当たる可能性がありますか？
- 『待ち時間』の定義と実績収集方法、『付帯作業』の定義と実績収集方法
- 国交省の標準運賃約款と契約書改訂の要請

その他の皆さんから

- **鉄道貨物輸送の有用性**
- どれだけの決意・意志を持って臨まれるのか。